

地域安全ニュース

防犯の4原則

～「光」「音」「時間」「地域の目」～

犯罪者が嫌う防犯要素は、「光」「音」「時間」「地域の目」です。これを防犯の4原則といいます。

- ①**「光」**：犯罪者は自分の姿を見られることを嫌うため、建物周囲を明るく保つことで侵入を思いとどまらせる効果があります。夜間や死角の多い場所に光を当てることで、不審な行動が周囲から見えやすくなり、リスクを高めることで犯行を断念させます(センサーライトを設置するなどの方法が有効です)。
- ②**「音」**：不意に大きな音が鳴ると、犯罪者は驚き、動揺し犯行を中断する可能性が高まります。また、異常を周囲に知らせる効果もあり、第三者の介入を招くリスクを感じさせることで、犯行を断念させる心理的なプレッシャーを与えます(窓用アラームや防犯砂利をまくなどの方法が有効です)。
- ③**「時間」**：侵入や犯行に時間がかかるようにすることで、「長く現場にとどまれば発見される」という危機感を犯人に抱かせます。関係機関の調査によれば、5分以上かかると約7割の犯罪者が犯行を諦めるという結果もあり、時間的ハードルは非常に有効な防犯手段です(窓に補助錠などを取り付けツーロックにする方法などが有効です)。
- ④**「地域の目」**：犯罪者は「見られている」と感じる状況を非常に嫌います。実際に人がいなくても、防犯カメラや「誰かに見られているかもしれない」という環境があることで、発見・通報のリスクを意識し、犯行をためらう傾向があります。そのため、建物の周囲の視認性を高めることが非常に重要です。たとえば、生い茂った庭木や雑草は、侵入者にとって格好の隠れ場所となります。きれいに剪定して周囲からの視認性を高めましょう。また、地域住民が連帯感を持ち、地域全体で街を守ることが大切です。

すくすくギャラリーに お子さんの写真を掲載しませんか？

広報紙の「すくすくギャラリー」のコーナーへ掲載する、お子さんの写真を募集しています。

お子さんの成長記録や誕生日の記念写真、お出かけ先のベストショットなどを掲載してみませんか。

対象 町内在住で小学校入学前までのお子さん

担当 総務課秘書広報班 ☎84-1211

✉soumu@town.yokoshibahikari.chiba.jp

消費生活ナビ

高額投資用マルチ取引に注意！

【事例】

友達から儲かると誘われて勧められるままに、消費者金融でお金を借りて、高額な投資用USBを購入した。簡単に儲かると言われたが、実際は儲からなくて借金だけ残って困っている。



【アドバイス】

若者を狙い、友人関係等を利用して勧誘させる手口が増えています。誘う側は購入する者を増やすと事業者から報酬等がもらえるため、言葉巧みに勧誘をします。

「確実に儲かる」、「簡単に大金を稼げる」といった話には注意しましょう。簡単に稼げるという話には、何か裏があると思っていたほうがよいでしょう。

契約の締結は慎重に行うよう心がけ、契約前に家族や信頼できる人に相談するようにしましょう。

もしも契約をしてしまったときは、勧誘方法に問題がないか確認し、問題があれば取り消しできる場合があります。

また、事案によってはクーリング・オフができる場合もあります。

詳しくは、消費者センターや無料法律相談へご相談ください。

消費生活相談室 毎週火曜日 午前10時～午後4時
☎84-1233



商工会伝言板



駅前マルシェは今年の5月で 10周年を迎えます！

駅前マルシェを下記のとおり開催します。ぜひご来場ください。

と き 5月17日(日)

午前8時30分～10時30分

※雨天決行、荒天の場合は中止

※次回以降(予定)

7月19日(日)、9月20日(日)、12月20日(日)

ところ 横芝駅前情報交流館ヨリドコロ店頭前

※駅前マルシェの詳細は、商工会Facebookでご確認ください。

商工会 ☎82-0434

詳しくは
こちら→

